

広島市ピースアートプログラム アート・ルネッサンス 2023

1年半を経てアート・ルネッサンスは生まれかわります ――。

2001年に始まり、障がいのある人のアート作品展として今年で22回目を迎えるアート・ルネッサンス。この20年余りの間に、プログラムを通して、アーティストのありのままの表現を大切にすること、彼らのアートの魅力に共感し彼らの表現に寄り添うアートサポーターの輪が広がり、高まっていくことを応援してきました。そして社会の中で、障がいのある人のアートの魅力や、表現活動の場が大切だと認識され、広まってきました。様々な場面で取り上げられ、展覧会がたくさん開催されるようになったことは大変喜ばしく、活躍の場の広がりにもつながっているでしょう。一方で、「障がい者アート」のイメージの固定化や、社会の要求に合わせた表現が増えてきたという声も聞かれるようになりました。

今回のアート・ルネッサンスでは、その枠を取っ払い、自由で多様なアート、様々な表現のあり方、新しい可能性を伝え広げる展覧会にしたいと思っています。そして障がいのある人のアートや表現活動の場が保障され社会の中できちんと存在していくことを応援する展覧会にしていきたいと思います。

サポーターと一緒に制作したもの、アートをデザインに使い、サポーターやデザイナーと共に制作したグッズなども応募対象です。「これって応募できるかな?」と悩むようなものは、是非相談してください。事務局スタッフや審査員と一緒に考えさせていただきます。みなさんの多様なアートと表現のかたちを、楽しみにお待ちしております。

応募要項			
1.応募作品について			
部門・対象・サイズ・応募点数について			
部 門	①自由制作部門	NEW	②共同制作部門（今回から新設した部門です）
対 象	障がいのある人の表現。		障がいのある人とその 身近にいる人が一緒に制作した作品 。（サポーターとのやり取りなどの中で生まれた作品・製品など）
応 募 点 数	1人3点まで		1組1点まで
サイズ	サイズ規定なし ※ただし搬入の関係で会場のエレベータに入るもの(W108×H205×D230cm)会場に展示可能な作品であること。		
その他 NEW	・今回から、平面作品・立体作品などの応募部門をなくし、皆さんが自由に制作された多様な作品を募ります。（絵画、字、書、陶芸、工芸、織り、写真、映像などなど） ・素材、額の有無などは問いません。 ・製作途中の面白さを見せたい作品などは、 未完成の作品も応募可能です。ただし3点全て未完成の作品は不可。 （※未完成の作品を応募された場合は展示会まで手を加えないでください。）		※施設、クラス等でのグループで作成された作品は①自由制作部門対象です。 ※どのように協働し制作したかがわかるように、応募の際に制作時の様子を記入してください。 ※あくまでも「共同制作」であることを大切にしたいため、第3者が本人の意思に関係なく加工した作品などは対象外とします。
共 通 事 項	2021年11月以降に制作したもので、他の公募展・コンクール等で入選をしていない未発表のもの。		

どちらの部門に該当するかわからない、応募してもいいかわからない時などは、問い合わせフォームより事務局へお問い合わせください。

2.選考について
審査員により、 写真選考 を行います。写真での応募が難しい場合は、ご相談ください。

3. 作品展示・公開

作品を選考し、入選作品（200点前後）を会場にて展示します。※WEB展示はありません。

4. 応募締切および選考結果通知
・応募締切 2023年5月31日(水) 必着 ・選考結果…7月中旬に書面にて通知いたします。

5. 応募方法

●**インターネットから**　ホームページの申込フォームに必要事項をご記入の上、作品画像データ〔高画質　おおむね2MB以上、5MB程度ここ数年に発売されたスマートフォンで撮影された写真であれば、対応可能です。〕を添付して送信してください。

※画像データのファイル名を作品タイトルと作者のお名前にしてください。　例)「タイトル」氏名

※画像データは天地の向きを整えて送付してください。

※映像、音源の場合は別途メールにて送付いただきますのでお問い合わせください。　↓ : . は不可

※セキュリティ上申込フォームでの送信が難しい場合や、10名以上で申し込みされる場合は作品の画像データと申込書・団体用申込書を添付いただき、メール (info@hullpong.jp) へ件名を「アート・ルネッサンス作品応募」にして送信してください。

【注意】作品の写真について
・**平面作品**は1点につき**1枚**まで、**立体作品**は写真の角度によって見え方が大きく変わる作品では**2枚**まで応募可能です。写真は鮮明なものでお願いします。
・サイズ感がわかるように作品のいずれか一片にものさしやメジャー等を置き、グレーカードと一緒に撮影してください。

インターネットからの応募が難しい方は、まず事務局へ以下の3点を郵送してください。

①作品申込書（団体で応募する場合は1人ごとに1枚）

②返信用封筒（角2サイズ）　**③120円分の切手**

○作品の画像データの送付方法につきましては、後日事務局よりご相談させていただきます。その他、困ったことがありましたらできる限りサポートさせていただきますので、**(082)831-6888** アート・ルネッサンス事務局へご連絡ください。

6. 選考委員（予定）
加藤宇章氏（アトリエぱお造形教育研究所代表、造形作家）松尾真由美氏（美術家）中村圭氏（広島市立大学芸術学部准教授）今井みはる氏（アートギャラリーミヤウチ学芸員）平木久恵氏（グリーンフーズ代表取締役、Grandeひろしま編集長）

7. 作品展開催期間 会場展示 2023年9月23日(土)～10月1日(日) 合人社ウェンディひと・まちプラザ北棟 4F ギャラリー

8. 主催・共催

[主催] 広島市 認定NPO法人ひゅーるぼん アートサポーター [共催] (公財)広島市文化財団まちづくり市民交流プラザ [協力] アートギャラリーミヤウチ [特別協賛(昨年度実績)] NPO法人ANT-Hiroshima 株式会社アイランドオート株式会社　インシストコーポレーション　株式会社NTTドコモ中国支社 株式会社BOAZ　司法書士法人高尾事務所　積水ハウス株式会社広島チャーメゾン支店 総合エナジー株式会社　広島信用金庫　ホウコクホールディングス株式会社　バックンモーツアルト

9. その他

・選考は送付いただいた画像データにて行いますので、作品を送付しないでください。

・応募の際、作品タイトル、作品画像、作者名に間違いがないか、確認してください。

〈入選された場合のお願い〉

・入選作品の搬入・搬出は応募者（応募団体）にてお願いいたします。（配送業者への委託も各自でお願いします。）自己搬入搬出が難しい場合、展示できないことがありますのでご了承ください。搬入の場所や日時は、入選通知時にご案内します。この作品展はみなさんで作りあげる作品展です。趣旨をご理解いただき、展示作業、撤収作業にもご協力ください。
・入選時の再現が難しい作品については、展示作業日に会場にお越しいたき、ご自身で作品展示をお願いすることがあります。
・一度お預かりした入選作品は、2023年10月1日まで返却することはできませんのでご了承ください。

応募いただいた作品写真は、事前に本人または代理人の許可を得て、障がい者芸術の普及・教育並びに作品展告知の目的で使用場合があります。応募の際にいただいた個人情報は事業運営の目的以外には使用しません。著作権物をもとに作られた作品は、もとにした作品の著作権等の権利を侵害してしまう恐れがあります（アニメのキャラクターや企業のロゴマークを描く、芸能人の写真や名前が作品に入っているなど。）そうした作品は、公開できない可能性があるため、心配な場合は、応募する前に事務局までご相談ください。事務局ではできる限りみなさんの自由な表現を大切にしていきたいと考えています。
●アート・ルネッサンス 2023に関連した取り組みや、協賛企業や街中への展示など、作品展の会期以外でも、作品の借用をお願いする場合があります。

〈申込書記入の際の注意事項〉

○黒のボールペンで、楷書で正確に記入してください。申込書の記載内容はキャプション等制作時のデータとしてそのまま使用します。性別・問い合わせ先は該当の箇所に○をつけてください。

○平面作品の大きさは、作品のみの大きさ（額を含めず）を記入してください。

○作品申込書が複数必要な方は、HPARのホームページからもダウンロードできます。

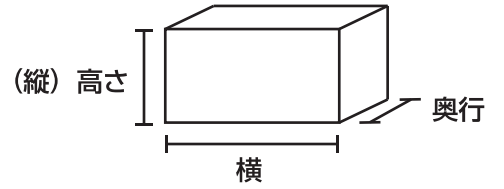
○作品一点につき申込書一枚を作成していただけますが、一団体から複数の作品を応募される場合、所属先名称以外の重複する所属先情報については省略していただいてもかまいません。

○10名以上での応募につきましては、団体用の申込書もご用意しております。HPARのホームページよりダウンロードしご活用ください。

○画像は、鮮明なものでお願いします。裏面の「作品撮影のポイント」もご覧ください。

また、返却できませんのでご了承ください。

○立体作品につきましては右図を参考にサイズを記入してください。



作品撮影方法やインターネットでの応募方法についてご不明な点がありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

〈今後の予定〉	
募 集 期 間	2023年2月下旬～5月31日（水）必着
↓	
選 考 会	2023年6月中旬
↓	
選考結果通知	2023年7月中旬
↓	
入選作品搬入期間	2023年9月上旬
↓	
HPAR2023 展覧会	2023年9月23日(土)～10月1日(日)

スマホやPCから手軽に申込出来ます。

申込フォームはこちらから▶

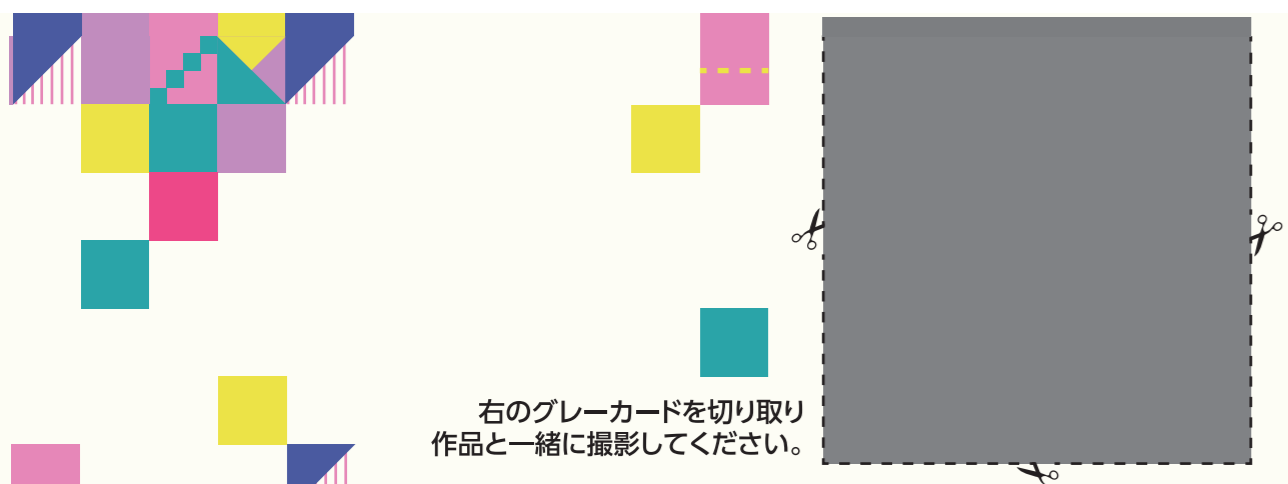
※Googleアカウントへのログインが必要になります。セキュリティによりログイン出来ない場合があります。その場合メールでの応募をご検討ください。



自由制作部門



共同制作部門



右のグレーカードを切り取り
作品と一緒に撮影してください。

応募・お問い合わせは

HPAR 2023

認定 NPO 法人ひゅーるぽん
広島市ピースアートプログラム
アート・ルネッサンス 2023係
運営事務局

〒731-0102
広島市安佐南区川内 6-28-15

TEL : 082-831-6888
E-Mail : info@hullpong.jp
URL : https://www.hullpong.jp

主催
広島市
認定 NPO 法人ひゅーるぽん
アートサポーター

応募締切
2023年5月31日 **応募料無料**

部門と応募点数
①自由制作部門 1人3点まで
②共同制作部門 1組1点まで
(②は今年新設の部門です。詳しくは裏面をご確認ください。)

こちらでも随時情報を発信しています。



アートの枠を抜け出そう

HPAR2023

作品募集

5.31^{WED}必着

広島市
ピースアートプログラム
応募料無料
展示開催期間
9.23 - 10.1

作品撮影ポイント

写真での審査を行いますので、できるだけ鮮明な写真をご用意ください。以下の点に配慮して撮影をお願いします。なお、作品撮影の際には、右上の「グレーカード」を入れてください。

●光について●

○生活の中には、日光、蛍光灯などがありますが、その中の一つだけの光を使うようにすると作品の発色が安定しやすいです。晴天の午前中の屋外、もしくは窓際など、光が均一にあたる自然光がおすすです。ただし、直射日光は作品の劣化や、色が白けた写真になってしまうので避けてください。夜に撮影する場合は、蛍光灯の光の下での撮影も大丈夫です。撮影の時は、自分の影が入らないように気をつけてください。



1point

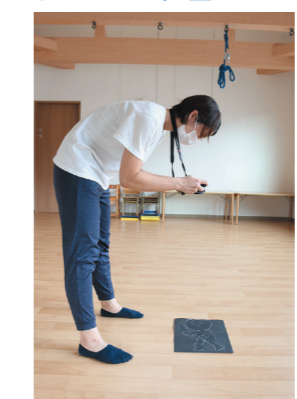
○絵の具部分のテカリや作品の一部が白く浮き上がった状態になるのを防ぐため、フラッシュはできるだけ使わないでください。
○光や撮影者の写り込みを防ぐため、顔(ガラス、アクリル)は外して撮影してください。



○光りが均一になりにくい時は白いものを立て反射させ、加減を調節してください。

2point

●カメラの位置について●



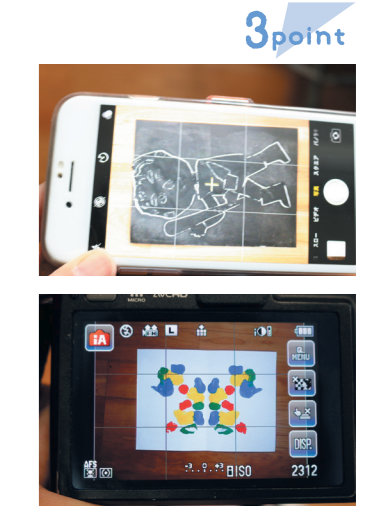
1point

○作品の中心にレンズがくるようにして、カメラを水平に保った状態で撮影してください。平面作品は大きさによって、作品を地面に置き、真上から撮影したり、壁に貼る、立てかける、吊るなどして撮影してください。



2point

○手ブレ防止のため、できるだけ三脚を使用して撮影してください。同じ大きさの作品を撮影する時は、三脚を使用することで効率よく撮影できるのでおすすめです。



3point

○カメラにグリッドライン機能があれば活用すると便利です。

●その他●

- 背景は、他の物が写らないように撮影しましょう。
 - 立体作品は背景色で印象が変わってきますので、作品のイメージに合わせて撮影してください。
 - 作品の色と写真の色が違うなと感じた時は、カメラの露出補正機能を使うと明るさが変わってきますので、試してみてください。明るくしたかったら(+)、暗くしたかったら(-)です。
 - 作品の色調整が難しい場合は、応募用紙にあるグレーカードを作品と一緒に写して御応募ください。
- ※ただし、グレーカードと一緒に撮影いただいても、本来の色に修正できないこともあります。御承知ください。



WEB応募ポイント ひゅーるぽんのHP[HPAR2023]から
下記ページへアクセスしてください。

応募写真は、高画質、おおむね2MB~5MB程度の容量でお願いします。



入力は記入例を参考にしてください。皆さまのご応募お待ちしております。

作品撮影方法やインターネットでの応募方法についてご不明な点がございましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。